

企画・監修：堀 朋平、山田和樹

# メンデルスゾーン

光のほうに Vol. 2

かがや 光輝——見いだされた耀き  
関西フィルハーモニー管弦楽団

山田和樹 (指揮)

関西フィルハーモニー管弦楽団

周防亮介 (ヴァイオリン)

森 麻季、岡田真弥 (ソプラノ)  
※東京混声合唱団メンバー

宮里直樹 (テノール)

東京混声合唱団

F.メンデルスゾーン  
Felix Mendelssohn-Bartholdy

ヴァイオリン協奏曲 ホ短調  
op. 64, MWV O14  
Violinkonzert e-Moll, op. 64, MWV O 14

交響曲 第2番 変ロ長調  
op. 52, MWV A18 《讃歌》【字幕付き】  
Sinfonie Nr. 2 B-Dur, op. 52, MWV A 18 "Lobgesang"

©Benjamin Ealovoga

2025  
**1.25 (土) 16:00** 15:30開場

一般 ¥7,500/フレンズ ¥6,700/U-30 ¥3,000  
発売日 一般発売 2024年 10月4日(金)/フレンズ優先発売 9月27日(金)

シリーズセット券 発売中 (限定数) 一般 ¥24,000  
【4公演 + 11/6レクチャーご招待付】 フレンズ ¥19,000

山田和樹と堀 朋平による  
プレトーク有り!  
開演の30分前より15分程度

  
**Izumi Hall**  
<https://www.izumihall.jp>  
公式twitter [https://twitter.com/izumi\\_Hall](https://twitter.com/izumi_Hall)

チケットのお問い合わせ・お申し込みは

住友生命いずみホール チケットセンター **06-6944-1188** [AM10:30~PM5:00 日曜・祝日 休業]

住友生命いずみホール **www.izumihall.jp/ticket/**  
オンライン チケットサービス [24時間・座席指定で予約・購入できます]


電子チケット引取サービス「チケットれすQ」をご利用いただけます。

チケットぴあ <https://t.pia.jp/> / Pコード: 274-182 イープラス <https://eplus.jp/>  
ローソンチケット <https://l-tike.com/> / Lコード: 56487

住友生命いずみホールフレンズ  
会員募集中

チケットの先行購入・10%割引など特典多数  
年会費¥2,000と¥1,000の2つのプラン  
[www.izumihall.jp/friends](https://www.izumihall.jp/friends)

主催：住友生命いずみホール [一般財団法人 住友生命福祉文化財団] 共催：関西フィルハーモニー管弦楽団、東京混声合唱団

助成  文化庁文化芸術振興費補助金  
劇場音楽堂等活性化ネットワーク強化事業  
(地域の中核劇場・音楽堂等活性化)  
独立行政法人日本芸術文化振興会

大阪府芸術文化振興事業  
 大阪府文化振興事業  
Osaka Prefecture Fund  
for the Enhancement  
of Cultural Activities

後援  ドイツと日本  
Zukunft gestalten  
ともに未来へ

 GOETHE  
INSTITUT  
MELAMANGARA

## 瑞々しい旋律と、“闇と光”を描く交響的カンタータ

メンデルスゾーンが力を尽くした19世紀ドイツの祭典。それが“光”のイメージとみごとな融合をみせたのが、交響曲第2番《讃歌》です。夜と昼の対決の果てに、ついに見いだされる輝きだけを言うものではありません。ベートーヴェンの《第九》をはじめ、ヘンデルの合唱スタイルやシューベルトまでも意識して、歴史をいっきよに“総合”しようとする意欲——これこそ、光の作曲家メンデルスゾーンならではの壮挙でした。

おもえば山田和樹という指揮者も、森羅万象を広く大らかに見すえる希代の人。“光の音楽家”ふたりはどんな出会いを果たすのでしょうか。さらにここに、かつてシューベルト交響曲シリーズの幕開けをしてくれた関西フィルとの、2年ぶりの再会が加わります。

前半にお迎えするソリストは、周防亮介さん。音の力と誠実さで根強い人気をほこるヴァイオリニストによって、よく知られた名曲も、目をみはる新鮮さでもって皆さまの前に立ちあらわれてくることでしょう。

堀 朋平  
住友生命いずみホール音楽アドバイザー



© 堀川智昭

## 山田和樹(指揮) Kazuki Yamada

2009年第51回プザンソン国際指揮者コンクールで優勝。ほどなくBBC交響楽団を指揮してヨーロッパ・デビュー。同年、ミシェル・プラッソンの代役でパリ管弦楽団を指揮して以来、破竹の勢いで活躍の場を広げている。2012年~2018年スイス・ロマン管弦楽団の首席客演指揮者、2016/17シーズンからモンテカルロ・フィルハーモニー管弦楽団芸術監督兼音楽監督、2023年4月からバーミンガム市交響楽団首席指揮者兼アーティストティックアドバイザーを務め、その後、2024年5月には同団音楽監督に就任。日本では、東京混声合唱団音楽監督兼理事長、学生時代に創設した横浜シンフォニエッタの音楽監督として活動、2026年4月1日より東京芸術劇場の芸術監督(音楽部門)に就任予定。サンタ・チェチーリア国立アカデミー管弦楽団、ボストン交響楽団、トゥールーズ・キャピトル国立管弦楽団、フランス国立管弦楽団への定期的な客演、最近ではベルリン・ドイツ交響楽団、オスロ・フィルハーモニー管弦楽団、スペイン国立管弦楽団、シカゴ交響楽団へのデビューを果たした。2025年6月には、ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団にデビューを予定している。



© Zuzanna Specjaj

## 関西フィルハーモニー管弦楽団 Kansai Philharmonic Orchestra

1970年に発足した関西を代表するオーケストラ。2018年公益財団法人化。2020年楽団創立50周年。世界的ヴァイオリニストでもあるオーギュスタン・デュメイが2011年より音楽監督を務めており、首席指揮者の藤岡幸夫、首席客演指揮者の鈴木優人と共に、聴衆の心に感動と勇気を伝えるべく活動を展開している。故郷守泰次郎(2023年8月没)は2001年より常任指揮者、2011年より桂冠名誉指揮者を務めた。BSテレ東「エンター・ザ・ミュージック」に藤岡幸夫と共に出演中。2015年には、楽団初のヨーロッパツアーを開催。2023年10月にも、ベルギー・フランス・ドイツの3カ国3都市を巡る2度目のヨーロッパツアーを開催し、各地で大きな注目を集めた。2021年度・2022年度音楽クリティック・クラブ賞本賞受賞。

オフィシャル・ホームページ <https://www.kansaiphil.jp/>

## 周防亮介(ヴァイオリン) Ryosuke Suho

2016年ヴェニチヤスキ国際コンクール入賞をはじめ、日本音楽コンクールやオISTRAF国際コンクールなど、国内外のコンクールで優勝や入賞の実績を持つ。12歳で京都市交響楽団との共演を皮切りに、パリ管弦楽団やNHK交響楽団など数多くの国内外オーケストラと共演。15歳で初リサイタルをおこない第一線で活躍するピアニストと共演を重ねる。2024年4月にはサントリーホール大ホールにて「周防亮介の協奏曲『バガニニ・ブルッフ・シベリウス』」と称して一夜で3曲の協奏曲を演奏するなど、その挑戦は止まらない。東京音楽大学特別待奨学生として学び、在籍中ロームミュージックファンデーションの奨学生にも選ばれる。東京音楽大学を修了後、江副記念リクルート財団奨学生として、メニューイン国際音楽アカデミーに留学。ヴェンゲローフ氏、カピュソン氏のもと研鑽を積んだ。使用楽器は宗次コレクションより貸与されている1678年製ニコロ・アマティ。

## 森 麻季(ソプラノ) Maki Mori

東京藝術大学、同大学院、文化庁オペラ研修所修了後、ミラノとミュンヘンに留学。プラシド・ドミンゴ世界オペラコンクールをはじめ、多数の国際コンクールに上位入賞。ワシントン・ナショナル・オペラでアメリカ・デビュー。ドレスデン国立歌劇場《ばらの騎士》、トリノ国立歌劇場《ラ・ボエーム》に出演し国際的な評価を高める。鈴木優人指揮BCJオペラ《ボッパアの戴冠(2017)》、《リナルド(2020)》、《ジュリオ・チェザレ(2023)》、山田和樹指揮《カルミナ・ブラーナ》でBBCプロムスデビュー、バーミンガム市響《蝶々夫人(2024)》等への出演は各紙にて絶賛を博す。国立音楽大学客員教授、東京音楽大学特任教授。ワシントン・アワード、五島記念文化賞、出光音楽賞、ホテルオークラ賞受賞。

## 宮里直樹(テノール) Naoki Miyasato

東京藝術大学首席卒業。卒業時にアカンサス賞、同声会賞等受賞。同大学院修了後、ウィーン国立音楽大学オペラ科で研鑽を積む。藤原歌劇団「愛の妙薬」ネモリーノ、日生劇場「ラ・ボエーム」ロドルフォ、新国立劇場「ばらの騎士」テノール歌手、二期会「蝶々夫人」ピンカートン等で絶賛され、コンサートではロッシニ「スターバト・マーテル」、ヴェルディ「レクイエム」等で高い評価を得ている。NHK「クラシック倶楽部」「ベストオブクラシック」等にも出演。第23回リッカルド・ザンドナーイコンクール第2位、第48回日伊声楽コンクール第1位及び五十嵐喜芳賞、第10回東京音楽コンクール声楽部門第2位(1位なし)及び聴衆賞他受賞歴多数。二期会会員。

## 東京混声合唱団 The Philharmonic Chorus of Tokyo

1956年に創設された日本を代表するプロ合唱団。東京・大阪での定期演奏会、内外のオーケストラとの共演やオペラへの出演、青少年を対象とした鑑賞音楽教室、海外公演を含む年間150回の公演のほか、数多くのレコーディングやテレビ、ラジオへの出演を行っている。レパートリーは、創立以来行っている作曲委嘱活動で生まれた250曲を超える作品群をはじめ、内外の古典から現代作品まで幅広く、各地の合唱団や青少年との合同演奏、指導者派遣、ワークショップ・解説付きコンサートも精力的に開催している。文化庁芸術祭大賞、音楽之友社賞、毎日芸術賞、京都音楽賞、レコード・アカデミー賞、サントリー音楽賞、中島健蔵音楽賞などを受賞。オフィシャル・ホームページ <https://toukon1956.com/>

## メンデルスゾーン

光のほくに

企画・監修：堀 朋平、山田和樹  
指揮：山田和樹

Vol. 1 燦々ー祝典、そして南へ  
大阪交響楽団

2025.1.22(水)19:00

Vol. 2 光輝ー見いだされた輝き  
関西フィルハーモニー管弦楽団

2025.1.25(土)16:00

Vol. 3 救済ー世を照らす祈り  
日本センチュリー交響楽団

2025.1.26(日)16:00

Vol. 4 波濤ー荒ぶる天才、北へ  
大阪フィルハーモニー交響楽団

2025.1.29(水)19:00

30歳以下のお客様へ特別価格

限定数 U-30チケットでお得に!

U-30チケットはオンライン・チケットサービスでの販売です。

ご購入方法や条件など詳細はホームページをご覧ください  
<https://www.izumihall.jp/news/notice/u30>

※当日、生年月日を確認できる証明書を必ずご持参ください。  
お忘れの場合追加料金が発生します。ご了承ください。

先着順  
限定数  
無料

メンデルスゾーン  
ー光のほくに Vol.2

ユースシートご招待

■対象 小学生以上18歳以下

■申込開始 10月4日(金)10:30

申込詳細はホームページをご覧ください

<https://www.izumihall.jp/youthseat>

LINE友だち  
募集中



公演情報やクーポンを  
お届けします。



住友生命いずみホール【一般財団法人住友生命福祉文化財団】 〒540-0001 大阪市中央区城見1-4-70

●公演内容については一部変更される場合がございますので、ご了承ください。●お席は全席指定です。●チケットの料金には消費税が含まれています。●未就学児童の入場はご遠慮ください。

住友生命いずみホールへの  
サポートに感謝いたします。

オフィシャル・スポンサー(五十音順・敬称省略)

株式会社NTTデータ 株式会社きんடன் 塩野義製薬株式会社 スミセイ情報システム株式会社  
総合警備保障株式会社 大日本印刷株式会社 株式会社竹中工務店 トランスコスモス株式会社  
中西金属工業株式会社 パナソニック株式会社 株式会社ベルシステム24

